平成 26 年 11 月 20 日

各　　位

会 社 名　メディキット株式会社
代表者名　代表取締役社長　栗田　宣文
（コード番号：7749　ＪＡＳＤＡＱ）
問合せ先　常務取締役　管理部門担当　石田　健
電話番号　０３－３８３９－８８７０

薬剤塗布型 PTA バルーンカテーテルの非臨床試験成績の医学雑誌掲載について

当社およびアンジェス MG 株式会社（本社：大阪府茨木市、代表取締役社長：山田 英)、ホソカワミクロン株式会社（本社：大阪府枚方市、代表取締役社長：細川悦男）の共同研究開発プロジェクトである、NF-κB デコイオリゴ塗布型 PTA バルーンカテーテルの動物試験成績に関する論文が、循環器領域の医学誌「Circulation: Cardiovascular Interventions」に掲載されましたのでお知らせいたします。

本研究成果は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合機構の平成 19 年度橋渡し促進技術開発の委託事業および平成 21 年度第２回イノベーション実用化助成事業の助成対象として採択されたプロジェクトの成果であり、国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科において実施されたものです。

当該試験は、NF-κB デコイオリゴ塗布型 PTA バルーンカテーテルの有効性を再狭窄動物モデルで確認したものであり、NF-κB デコイが再狭窄の原因となる新生内膜の増殖を抑制し、再狭窄予防に有効であることが示されたものです。

この論文は、以下の URL に掲載されています。
http://circinterventions.ahajournals.org/content/early/2014/11/18/CIRCINTERVENTIONS.114.001522

現在、末梢血管内治療として用いられている PTA バルーンカテーテル治療は、再狭窄（治療後に再び狭窄してしまうこと）の率が高く、医療現場においては再狭窄予防が期待できる PTA バルーンカテーテルの開発が望まれております。

NF-κB デコイオリゴ塗布型 PTA バルーンカテーテルはバルーン部の外表面に抗炎症作用を持つ核酸医薬 NF-κB デコイオリゴを塗布することで、バルーン拡張によって引き起こされる血管炎症の抑制、血管の再狭窄までの期間延長、及び外科的手術の回避が期待されます。

当社とアンジェス MG 株式会社は現在、透析シャント静脈狭窄病変を有する患者様を対象とした治験を国内で実施しております。

以　上